

日本細菌学会における日本生体防御学会共催シンポジウム開催のお知らせ

2017年3月20日（月）16：10より、仙台で開催される日本細菌学会総会において日本生体防御学会共催のシンポジウム S13「体防御学的視点から見た細菌感染」が開催されます。演者と演題は以下の通りです。

九州大学・川畑俊一郎先生「ショウジョウバエ腸内細菌の共生と破綻の分子機構」、
東北大学・井田智章先生「細菌から真核生物にいたる種横断的新規システインパースルフィド合成酵素の発見」、
感染症研究所・金城雄樹先生「NKTfh cells induce the protective effect of protein and glycolipid vaccine against pneumococcal infection」、
九州大学・吉開泰信先生「 γ δ 型 T 細胞 - 原始的 T 細胞として - 」

いずれも日本生体防御学会の中心を担う先生方であり、非常に興味深いご講演です。日本細菌学会総会に参加される方は、ぜひご参加下さい。